



マイナンバーキャラクター
マイナちゃん

マイナンバーカードをつくりませんか？

コンビニ交付でさらに便利に

マイナンバーカードは、公的な身分証明書に利用できるほか、今後コンビニで住民票などが取得できるようになるなど、大変便利なカードです。ぜひ、この機会にマイナンバーカードをつくりませんか。

問い合わせ マイナンバーカードに関する問い合わせは戸籍住民課（市庁舎1階、☎0570・08・5578）
マイナンバー制度に関する問い合わせは行政推進室（市庁舎5階、☎65・4112）

マイナンバーカードってどんなカード？



マイナンバーカードは、マイナンバー（個人番号）が記載された顔写真付きのICカードです。本人確認のための身分証明書として利用できるほか、マイナンバーの確認が一枚で行える便利なカードです。

また、「帯広市すこやかネット」に登録すると、家族構成などに応じたお知らせ配信が届き、子どもの成長を記録できる電子母子手帳機能が利用できます。

▼e-Taxなどの電子申請

マイナンバーカードのICチップに内蔵されている電子証明書機能を使用すると、所得税の確定申告なども行えます。

マイナンバーカードを申請してみよう



マイナンバーカードは、郵送のほか、スマートフォンや一部の証明写真機から申請することができ

ます。（図）

マイナンバーカードの初回交付は無料ですが、再発行には手数料が掛かります。

申請書や通知カードがない場合は



申請書は、平成27年10月以降に郵送した、紙製の通知カードの下部についています。

申請書や申請用封筒がない人は、戸籍住民課で配布しているので、身分証明書を持参の上、窓口までお越しください。通知カードがない場合でも、マイナンバーカードの申し込みは可能です。

カードを受け取りましょう



マイナンバーカードは、申請から約1カ月後に出来上がります。市から「交付通知書」が届いたら、身分証明書を持参の上、マイナンバーカードを申請した本人が、戸籍住民課の窓口で受け取ります。受け取り時に、暗証番号を設定します。

コンビニ交付でますます便利に



現在、市ではマイナンバーカードがあれば、コンビニで住民票などの取得ができるように準備を進めています。

実施は2019年6月からの予定で、コンビニなどに設置してあるキオスク端末（マルチコピー機）に、マイナンバーカードをかざして暗証番号を入力すると、住民票、印鑑登録証明書、戸籍などの証明書が受け取れます。

キオスク端末のある全国どここのコンビニからでも、年末年始（12月29日から1月3日）を除く毎日、

6時30分から23時まで利用することができ、格段に便利になります。

サービス開始直後は、マイナンバーカードの申し込みなどにより申請窓口が混雑する可能性があります。今から申し込みをしておく、スムーズにカードを受け取ることがができます。

また、コンビニ交付サービスの開始に伴い、帯広駅分室、各コミユニティセンターでの証明書交付サービスについて見直しを検討しています。



マイナンバーカードの団体申請を受け付けています

市職員が、企業や地域団体の事業所などに outgoing、マイナンバーカードの一括申請を受け付けています。

対象は、帯広市民の申し込み予定者がおおむね10人以上所属している団体です。詳細は戸籍住民課まで問い合わせください。



マイナンバーカードでできること



▼行政手続きのオンライン申請

自宅のパソコンでマイナンバーカードを読み取り、マイナポータル（政府が運営するオンラインサービス）にログインすれば、児童手当など子育てに関する手続きのオンライン申請に使用できます。



△マイナンバーカード（見本）

図 マイナンバーカードの申請方法



郵送で申請

申請書に証明写真を貼り、署名をした上で、通知カードと一緒に送られた専用の申請用封筒に入れ、ポストに投函します。



スマートフォンから申請

申請書に印刷されているQRコードを読み込み、専用サイトの画面にしたがって必要事項を入力し、顔写真を添付してデータを送信します。



証明写真機から申請

申請に対応した証明写真機に申請書のQRコードをかざし、手順に沿って操作すると顔写真の撮影とマイナンバーカードの申請を行うことができます。

申請に対応した証明写真機は、市庁舎1階に設置しているので、ご利用ください。（撮影有料）

